

報告事項 4

第8回愛知県教育委員会教職員表彰式の開催について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

平成26年10月10日

教 職 員 課

愛知県の誇る優秀教職員を表彰します！

～ 第 8 回愛知県教育委員会教職員表彰式開催～

第 8 回愛知県教育委員会教職員表彰式を下記のとおり開催します。

この表彰は、平成 19 年度から学校教育において、創意・工夫にあふれ特色ある教育活動を実践し、顕著な成果をあげ他の模範となる教職員を表彰することにより、教職員の意欲高揚と資質向上及び学校の活性化を図るため、実施しているものです。

なお、本年度からは、対象を事務職員等も含めます。

記

- 1 日 時
平成 26 年 10 月 17 日（金） 午後 3 時から 4 時まで
- 2 会 場
愛知県庁本庁舎 2 階 講堂
- 3 主 催
愛知県教育委員会
- 4 来 賓
愛知県都市教育長協議会長、愛知県町村教育長協議会長、愛知県立高等学校長会
理事長、愛知県小中学校長会長、愛知県国公立幼稚園長会長
- 5 被表彰者数
104 人（幼稚園関係 1 人・小中学校関係 70 人・県立学校関係 30 人・事務職
員関係 3 人）
- 6 表彰方法
愛知県教育委員会教育長から表彰状を授与
- 7 表彰要件の概要
教職員経験年数が 10 年以上あり、かつ、年齢が 35 歳以上の者で、次のいずれ
かに該当する者
 - (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
 - (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
 - (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

【参 考】

被表彰者の状況

区 分	候補者数	被表彰者数	表彰該当項目（表彰要綱第2条）		
			1	2	3
幼 稚 園	4	1	0	0	1
小 学 校	50	41	5	24	12
中 学 校	32	29	7	13	9
高 等 学 校	48	25	5	17	3
特別支援学校	21	5	0	1	4
事 務	11	3	0	3	0
合 計	166	104	17	58	29

（備考）表彰該当項目

- 1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- 2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- 3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

各被表彰者の表彰該当項目については名簿に記載

主な受賞者の紹介

1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

小牧市立味岡中学校 教諭 兼子 正巳 (名簿番号 47)

各種研修会に積極的に参加するなどして研鑽を重ね、楽しく分かる授業の実現に向けて努力してきた。特に算数・数学科の授業力は高く評価されており、平成9年度には教育論文が小牧市秀逸を受け、平成12～15年度には尾張教育研究会、東海地方数学教育会、全国算数・数学教育研究大会で提案者を務めた。



「楽しく分かる授業に向けて努力する兼子教諭」

また、平成10～12年度には、小牧市教育研究会の研究主任、平成22～26年度は教官代表として、市内全体の算数・数学科の授業力向上に向けて尽力してきた。

平成18年度愛知県総合教育センター10年経験者研修講師、平成26年度小牧市夏季研修会「授業を創る」講師の他、自主研修会においても若い教師の育成に努め、自校においても積極的に授業を公開するなど、先頭に立って授業改善に取り組んでいる。

県立旭野高等学校 教諭 藤原 智子 (名簿番号 77)



「国語の授業において熱心に指導する藤原教諭」

平成19年度から21年度まで、愛知県総合教育センターで教科指導の充実に関する研究会の委員として郷土文学を用いた国語の指導法を研究し、その成果を愛知県文学資料館のホームページに掲載し、教育コンテンツの充実に寄与した。また、国語の授業における効果的なICTの活用研究も行い、平成23年度及び25年度には、同センターの講師として実践例を紹介した。

平成25年度に開催された全国高等学校国語教育研究連合会第46回研究大会愛知大会で、言語活動の充実をテーマにした公開授業を行い、それが高く評価され、高校教育資料にも取り上げられている。なお、この全国大会の記念誌として刊行された「あいち文学散歩」の作成に当たり、編集委員として各地を踏査し、執筆を分担するなど大いに貢献した。

現在も高等学校教育課程課題研究国語研究班の研究委員として言語活動の充実に関する研究に尽力し、さらなる授業改善に取り組んでいる。

県立西春高等学校 教諭 野口 裕生 (名簿番号 81)



「生徒の考察結果を指導する野口教諭」

平成 19 年度から 21 年度までの 3 年間、総合教育センターの「教科指導の充実に関する研究(理科 A)」に取り組み、その成果を発表した。また、平成 20 年度から 26 年度において愛知県理科教育研究会高等学校部会生物研究委員会の専門委員を務め、平成 21 年度に大会研究発表を行った。平成 25 年度と 26 年度には、総合教育センターの 5 年経験者研修理科講座の講師を務めた。教科指導と部活動指導

に高い力量と教育的愛情を示すとともに、意欲的な研究心を持ち続け、生物の教科指導に関する研究と発表を通して理科教育の充実に貢献している。献身的で熱心な指導は生徒や保護者の厚い信頼を得ている。また、学年主任として担任団と協力して、生徒の能力を大きく引き出す学年経営を実践し、学校の中核として活躍している。

2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者

半田市立成岩幼稚園 主査教諭 川瀬 多恵 (名簿番号 1)

平成 22 年度から、2 年間の市教育委員会勤務において、指導主査として市内の幼稚園教諭の指導に課題をもってあたり、顕著な成果をあげた。また、保育園所属の指導保育士と幼保合同園長会の充実を図ることで、特別支援教育における幼稚園保育園の連携に努めた。



「笑顔で保護者に対応する川瀬主査教諭」

平成 24 年度からは、市教育委員会勤務の経験を活かし、幼稚園にお

いて特別支援教育コーディネーターとして、幅広い視野に立った教育活動を展開している。保護者との相談活動にも熱心に取り組み、他機関との連携を図りながら、特別支援教育の充実に努めている。

また、幼児教育の今日的な課題を踏まえた円滑な幼稚園経営の在り方を十分理解し、PTA 活動の支援や教職員指導を進めることで、園運営に大いに貢献している。常に、愛情豊かに園児や保護者・地域の方々に接し、信頼も厚く、他の教職員の模範である。

豊橋市立東部中学校 栄養教諭 古林 郁子 (名簿番号 66)

長年にわたり栄養職員として務めた後、平成20年度に栄養教諭となり、以後、市内小中学校の児童生徒の食生活の改善に積極的に取り組んでいる。



「食育講演会で保護者に講義をする古林教諭」

平成21年度、本市で初めてとなる栄養教諭指導員となり、以後5年間指導員を務めた。栄養教諭指導員として、本市独自の食農教育(食糧を生産する農業の役割や重要性を理解・体験する教育)や食育指導において、教材開発や効果的な指導方法、組織的な指導体制づくりなどについて各学校への指導・助言に尽力した。

また、食物アレルギーに対応した本市の学校給食献立表の作成に参画し、専門的知見から助言を行うとともに、栄養教諭が在籍する各学校を巡回訪問し、食育・食農教育の指導方法の改善を指導するなど後進の育成にも努めた。

現在は、食育実践・研究の相談役として若い栄養教諭を指導するとともに、自身も食育実践の先頭に立ち、教職員が食育に取り組めるよう導いている。

県立衣台高等学校 教諭 宇佐美 秀紹 (名簿番号 88)



「環境を意識した美化活動を指導する宇佐美教諭」

「環境を意識した美化活動の活性化」を保健環境部の重点目標と位置付け、保健主事として、清掃活動やボランティア活動の計画を綿密に計画し、生徒の環境意識の育成に努めている。その熱心な取組姿勢が、教職員や生徒の環境づくりへの意識を大いに高め、通常清掃はもちろん、校内外でのボランティア活動にも、生徒が積極的かつ意欲的に参加し、学校全体で取り組む教育活動へと膨らんだ。

一方、特別支援教育コーディネーターとして、校内の特別支援教育委員会及び相談委員会の活性化に尽力し、全職員での支援体制を確立した。粘り強く、生徒個々の将来を見据える指導は、本校の教育力の向上に極めて大きく貢献している。また、このような校内での活動が評価され、豊田市特別支援教育連携協議会委員としての委嘱を豊田市から受け、校外においても精力的に活躍している。

蒲郡市立形原小学校 主査 小島 賢三 (名簿番号 103)

東三河公立小中学校事務職員研究会研究部員や研究部長を歴任するなど、長年にわたり東三河地区の研究活動を中心的な立場で牽引してきた。

特に、平成 18 年度の愛知県公立小中学校事務研究大会の分科会「学校事務の=Next Stage=」では、シンポジウムのコーディネーターを務め、学校事務の進むべき方向を示すという役割を見事に成し遂げた。さらに、平成 20 年度開催の東三河公立小中学校事務職員研究会の 50 周年記念大会では、これからの学校づくりに向けてのシンポジストを務めるなど、これまでの研究成果を生かして大いに活躍した。

また、蒲郡市においても平成 23・24 年度には研究会長を務め、その間、蒲郡市の学校間連携のあり方や共同実施の推進にむけて中心的な立場で尽力した。

現在は、東三河公立小中学校事務職員研究会の書記として、使命感を持って学校事務活動の改善に取り組む東三河支部の中堅リーダー的存在であり、今後の活躍がますます期待される。



「東三河公立小中学校事務職員研究会で発表する小島主査」

3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

愛西市立佐織中学校 教諭 杉浦 宏美 (名簿番号 52)

平成 15 年度より愛西市立佐織西中学校吹奏楽部顧問をつとめ、平成 19 年に東海マーチング大会に出場。以降 6 年連続して東海大会に進み、平成 23 年には全国大会出場を果たす。平成 25 年度より愛西市立佐織中学校の勤務になり、2 年目の平成 26 年度には、愛知県マーチング大会パレードコンテスト部門初出場で愛知県代表を獲得する。

音楽教育においては、高い専門性を活かし、若い音楽教師や吹奏楽部顧問が学び合える講習会を 1 ヶ月に一度のペースで実施し、地区のリーダーとして活躍している。

教科指導を通して、全校生徒と関わる中で、彼らのよき理解者として、生徒指導の要として重要な役割を担っている。現在は、校務主任として、今まで培ってきた学級経営や生徒指導の経験を活かし、若手教員にアドバイスをしたり相談にのったりして、円滑な学校運営に努めている。



「吹奏楽指導をする杉浦教諭」

県立半田特別支援学校 教諭 倉田 健二（名簿番号 98）



「温かい目で児童を迎える倉田教諭」

温厚な人柄で、包容力があり、また、調整力にも優れ、誰に対しても公平、公正に接することから、生徒、保護者、同僚からも大きな信頼を得ている。

特に、平成 19 年度からは保健体育部主任となり、保健主事や養護教諭と連携して、児童生徒の健康安全に関する取組を推進するとともに、老朽化した施設・設備の点検を日常的に地道に継続し、環境整備を率先して行った。平成 24

年度からは、中学部教務主任として、教育課程や教育内容の改善に努め、中学部の活性化に貢献した。また、初任者研修では授業研修を重視し、学習指導案作成から授業の実施、反省まで、懇切丁寧な指導を行い、若手育成にも努力した。今年度は、高等部生徒指導主事となり、生徒指導全般における中心的存在として、各関係機関と連絡、調整を図り、生徒指導やスクールバス関係の諸問題の解決に尽力している。

愛知県教育委員会教職員表彰実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、優れた教育活動に取り組む教職員を表彰することにより、県内の公立学校及び公立幼稚園の教職員の意欲を高め、資質能力の向上に資することを目的とし、愛知県教育委員会が行う表彰の実施について必要な事項を定める。

(被表彰者)

第2条 被表彰者は、愛知県立の高等学校及び特別支援学校の教職員並びに市町村（名古屋市を除く。）立の小学校、中学校とその他の学校に勤務する愛知県教育委員会に任命権が属する教職員並びに市町村（名古屋市を除く。）立幼稚園教職員であって、次の各号のすべてを満たす者とする。

- (1) 現に管理職ではない教職員であり、推薦年度の4月1日現在において、教職員経験が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ア 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
 - イ 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
 - ウ 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者
- (3) 県立学校（豊橋市立豊橋高等学校、瀬戸市立瀬戸特別支援学校及び豊田市立豊田養護学校を含む。）においては校長、幼稚園、小学校及び中学校においては市町村教育委員会教育長の推薦が得られた者

(表彰選考会議)

第3条 表彰の適正を期するため、表彰選考会議を設置する。

- 2 表彰選考会議には、会長、副会長及び委員を置く。
- 3 表彰選考会議の委員は、愛知県教育委員会教育長が命ずる。会長は教育次長、副会長は管理部長をもって充てる。
- 4 表彰選考会議は、被表彰者の選考を行う。また、被表彰者の中から文部科学大臣優秀教職員表彰候補者の選考もあわせて行う。なお、文部科学大臣優秀教職員表彰候補者については、原則として50歳未満の者であることとする。

(被表彰者の決定)

第4条 校長又は市町村教育委員会教育長から愛知県教育委員会に推薦された者のうち、校長又は市町村教育委員会教育長の作成した推薦書に基づき、表彰選考会議の選考を経て、愛知県教育委員会教育長が決定する。

(表彰の方法)

第5条 表彰は、愛知県教育委員会教育長が表彰状を授与することにより行う。

2 表彰は毎年1回行うこととする。

(庶務)

第6条 愛知県教育委員会教職員表彰に関する庶務は、愛知県教育委員会教職員課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に必要な事項は、愛知県教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

第8回愛知県教育委員会教職員表彰受賞者名簿



〔 表彰式 平成26年10月17日（金） 午後3時～
愛知県庁本庁舎 2階 講堂 〕

第8回愛知県教育委員会教職員表彰式次第

（日 時 平成26年10月17日（金）
午後3時から4時まで
会 場 愛知県庁本庁舎 2階 講堂）

開式

表彰状授与

教育長あいさつ

来賓祝辞

謝辞

閉式

記念撮影（式典終了後）

教職員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰該当項目	実践内容
1	半田市立成岩幼稚園	主査教諭	かわせ 川瀬 多恵	47	女	2	主査教諭として、熱意をもって教育活動や職員育成を展開している。保護者との信頼関係も厚く地域に根ざした幼稚園運営を実践している。2年間の市教委勤務を生かし、幅広い視野に立ち、他機関との連携を図りながら、特別支援教育のコーディネーターとして、活躍している。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
2	一宮市立 宮西 小学校	教諭	しばた けんじ 柴田 賢治	50	男	2	教職員への指示・助言が具体的で、常に進行状況を見守って成功に導き、リーダーとして人望が厚い。ユネスコスクールの世界一大きな授業、いじめ防止啓発のNHK100万人の行動宣言、政治学習の選挙出前トークなどに取り組み、教育活動の充実に尽くしている。一宮市の教務主任自主研修会のリーダーとしても活動している。
3	一宮市立 末広 小学校	教諭	ひらいわ えいこ 平岩 映子	49	女	2	長年、小中学校で体育、生徒指導、道徳、英語について幅広く精力的な教育活動を行ってきた。教科等指導員や各種推進委員としても大いに活躍し、市全体の指導力向上に寄与している。教務主任として、教育目標の実現に向けて、教育活動全般の改善に尽力して着実な成果をあげ、教職員から厚い信頼を得ている。
4	稲沢市立 稲沢東 小学校	主幹 教諭	まつむら きたし 松村 寛司	46	男	2	特別支援学級の担任として指導法の改善に取り組み、授業公開の場でその成果を発表した。また、生徒の個性を生かし、人と関わる力を育成することをテーマに教育実践論文にまとめ、高い評価を得た。さらに、校内だけでなく、稲沢市の特別支援教育を充実させるための工夫改善にも取り組み、信頼も厚い。
5	稲沢市立 大塚 小学校	教諭	うきみひでのり 宇佐美秀則	59	男	2	校務主任5年、教務主任12年を歴任し、長年にわたり学校運営の要となつて教育活動に取り組んでいる。また、市校務主任副会長や市教務主任研修委員長として、市内の教育活動の充実に貢献した。特に、大里西小での県教委指定校で優秀賞の受賞や、大塚小でのICT活用支援事業において成果あげ、職員からの信頼が厚い。
6	瀬戸市立 東山 小学校	教諭	おがわ たけし 小川 剛	51	男	3	中学校では、野球部の顧問として県大会ベスト8に導く等、心技共に優れた指導を行っている。また、英語科教育にも堪能で、教育課程委員、学校訪問教科指導員等々、重要な役割に継続して携わった。現任校の小学校においては、健康推進学校の教務主任として、職員の力を引き出している。
7	春日井市立 勝川 小学校	教諭	いむら あきこ 井村 亜紀子	42	女	2	県総合教育センター夏期研修員としての研究、愛日地区教育課程の編集などをとおして、教科指導に対する見識を高めた。その高い見識と豊富な実践は、経験の浅い教員はもとより、意欲をもって授業改善に取り組む教員にとっても模範となっている。また、生徒指導をはじめ様々な分野の指導にも長けており、教育現場のリーダーとして活躍している。
8	春日井市立 玉川 小学校	教諭	いりたりにりか 入谷里花子	50	女	2	校内現職教育のテーマ「人との関わりを大切に、ともに学び表現できる子の育成」をめざし、どの子にもわかりやすく知識や技能を習得させる研究の推進役として活躍している。特にペアやグループ学習の形態を積極的に取り入れ、聴き合う活動・伝え合う活動を重点に推進している。このスタイルがモデルとなり、市内小中学校の教育活動推進に大いに貢献している。
9	春日井市立 山王 小学校	教諭	うめだ けんぞく 梅田 健作	39	男	2	「郷土の特色を生かした総合的な学習」で教育論文に応募したり、「あいち授業塾」で国語科の授業研究を行うなど、積極的に研修に取り組んできた。研究課題に真摯に取り組み、他の教職員の相談にも親身に応え、職場でも信頼が厚い。平成25年度には市校務主任研究会の部会中心者として、防災教育に関する研究を進めた。
10	小牧市立 光が丘 小学校	教諭	せんだ みちこ 千田 道子	50	女	2	教師としての使命感をもち、誠実に職務を遂行することができる。校内の諸問題に関しては、早期対応を実践し、若手教師のよき手本となっている。愛日地方教育事務協議会から教科指導員（家庭科）の委嘱を受け、愛日地区の小中学校で適切な指導助言を行っている。教育活動推進のリーダーとして活躍している。
11	尾張旭市立 旭丘 小学校	教諭	ほりえ しより 堀江 志衣	49	女	3	中学校における生徒指導と教育相談の中心として実績をあげた。スクールカウンセラー上級資格を取得し、知識と経験をもとに、小学校でも思春期や自立を見据えた相談活動を展開し、児童・保護者が活路を見いだすことができた。その実践は多くの教員にとって、学級経営の参考となり、模範となるところが多い。
12	日進市立 相野山 小学校	教諭	あさだ ふみよ 浅田 文代	45	女	3	日々の教育活動を大切にし、研究熱心であり、教育論文において優秀な成績を収めている。専門分野でも能力を発揮し、県や地区の講師、教育課程委員として活躍している。また、地区においても校務主任研究推進委員長として、緊急時対応マニュアル等の作成に尽力した。このような地道な活動は他の教職員の模範となっている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰該当項目	実践内容
13	清須市立西枇杷島小学校	教諭	おあた ひさこ 太田 久子	55	女	2	「児童生徒の活用力の育成」をテーマに授業改善に取り組み、時代のニーズにあった教育実践研究を主体的に行った。また、理科教育に造詣が深く、西春日井地区理科研究サークル主催の理科実験講座「わくわく実験ランド」の講師として、講義を行うなど、その発展に貢献している。
14	東郷町立兵庫小学校	教諭	わかやま たたゆき 若山 忠幸	53	男	2	教育に対する使命感のもと、率先して教育活動に取り組み、教育研究論文の受賞を重ねてきた。また、各種研究推進等の経験を積み重ねるとともに、県、地区の教科指導員（保健体育）等を歴任し、授業法や授業研究の分野で豊かな識見と的確なリーダーシップを發揮し、歴任校、地区の教員の力量向上と確かな教育の定着に貢献している。
15	岩倉市立岩倉北小学校	主幹教諭	わたなべ 渡辺まゆみ	48	女	2	国語科教育の指導者として、各種研修会の講師や教科指導員を数多く務め、地区の国語科教育を牽引している。また、学校図書館教育の発展に尽力し、愛知県学校図書館研究会功労者として表彰を受けている。学校においても、様々な活動の中心となる主任を歴任し、業績を上げているため、周りの教職員からの信頼がきわめて厚い。
16	大口町立大口北小学校	教諭	うちき ばのりこ 内木場典子	58	女	3	常に研究と修養を怠らず、学級・学年経営に惜しみなく手腕を振っている。実力と思いやりをもった児童集団を育成する継続的な取り組みは他の模範となっている。保健主事、特別支援教育コーディネーター等、それぞれの立場から、関係機関や同僚との連携を密にした取り組みは、学校組織全体を活性化させて、高い評価を得ている。
17	津島市立南小学校	教諭	ふるえ たえこ 古江 妙子	47	女	3	校務分掌において明確に担当者が決まっていなかった仕事に対しても根気よく取り組み、他の教職員の模範となっている。また、愛知県生活科教育発表大会の実行委員として活躍している。さらに、教務主任として人権教育を柱としたSST（ソーシャル・スキルズ・トレーニング）や人権総合学習の実践に取り組み、成果を積み重ねている。
18	弥富市立弥生小学校	教諭	よしだ たかひろ 吉田 孝浩	51	男	2	誠実な人柄と実直な態度で勤務している。集団生活に適應できない児童に対してその都度適切な指導・助言を行っている。そのため、職員・保護者からの信頼は極めて厚い。また、前任校では校務主任として校内の環境美化に努め、FBC東海テレビ賞をはじめ多くの賞を受賞した。統計教育にも長年携わり、地域の中核として活躍している。
19	あま市立甚目寺東小学校	教諭	いしがき ともみ 石垣 智美	46	女	2	県家庭科教育研究大会で研究内容の提案をする等、家庭科教育の実践を重ねている。また、各種研究会において、研究推進の中核として、研究の交流・深化に寄与した。さらに、人権教育では、指導的な立場として、児童生徒、教職員の人権尊重の意識向上に向けたさまざまな活動の在り方を追究し、温かい人間関係を育むことに貢献した。
20	大治町立大治南小学校	教諭	なかせ ひろし 中瀬 弘司	57	男	2	教育に対する強い信念と児童に対する深い愛情により、職員・保護者・地域から厚く信頼されている。特別支援教育への造詣も深く、通常の学級に在籍する支援を要する児童への接し方について、適切なアドバイスを行っている。また、昨年度、共同研究の部で最優秀賞を受賞した県教育研究論文における研究や執筆等では、その中心的な役割を担った。
21	半田市立雁宿小学校	教諭	さとうか なこ 佐藤加奈子	39	女	3	道徳教育に関する造詣が深く、道徳教育推進教師として校内の道徳教育の中心になって活動するとともに、知多地方教育計画案作成委員として活躍したり、県総合教育センターの夏季研修を受けその成果を発表して高い評価を得たりした。また、現職教育主任として、実践力を育む授業に率先して取り組み、リーダーとして活躍している。
22	常滑市立常滑西小学校	教諭	おおはし はるみ 大橋 晴美	48	女	3	日本LD学会全国大会で事例発表を行う等、特別支援教育に熱心に取り組んでいる。また、常滑市のサポートノートを編集し普及させるとともに研修会講師を4年間務める等、特別支援教育の中心的存在である。常滑西小学校通級指導教室開設時から教職員との連携を図った特別支援教育体制を構築し、他の教職員の模範となっている。
23	東浦町立緒川小学校	教諭	たねむら しゅういち 種村 修一	37	男	2	「豊かな関わりの中で自立した個を育む学校の創造 - 持続可能な明日をつくる教育課程の実践 -」を主題としたESDに関する研究実践を中心的立場で推進し、第5回ユネスコスクール全国大会での最優秀賞受賞に貢献した。また、教科指導の力量も高く、児童・保護者、教職員からの信頼も厚く、他の教職員の模範となっている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
24	南知多町立 篠島 小学校	教諭	ふじい かずたか 藤井 一貴	40	男	2	へき地学校特別配置教員として離島の小学校に勤務し、その責務を自覚して組織の活性化に真摯に取り組む姿勢は、同僚から絶大な信頼を得ている。また、学級経営はもとより生徒指導主任や課外部活動の顧問として発揮された教育への確かな信念と溢れる熱意は、児童・保護者そして地域からも高く評価されている。
25	美浜町立 河和南部 小学校	養護 教諭	えのきと よしこ 榎戸 美子	52	女	2	文科省主催「性に関する教育」普及推進事業に参加するなど、WYSH教育の研鑽を積み、地区研修会の講師を務めた。また、主任養護教諭として、少経験者への指導・助言を適切に行い、地区の保健指導推進の原動力となっている。さらに、親の立場に立った対応をするなど、何事にも誠実に対応する姿は、他の模範である。
26	武豊町立 衣浦 小学校	教諭	ひらき かつまさ 平木 克昌	38	男	2	「あいち授業塾」で研究を行ったり、県社会科教育研究大会で発表したりして、社会科の研究実践に意欲的に取り組んできた。さらに、計画的で創意工夫された日々の授業を継続し、職員・児童・保護者からの信頼が大変厚い。また、小中学校社会体験型教員研修に参加した経験を生かし、保護者・地域と連携した福祉講座の礎を築いた。
27	岡崎市立 男川 小学校	教諭	いながき ひろこ 稲垣 裕子	48	女	1	理科実践において、市教育論文最優秀賞受賞、県教育課程研究集会実践提案、三河教育研究会理科部会夏季研修会提案等の実績があり、高く評価されている。岡崎市スーパーサイエンススクール推進校の学校代表として、理科研究推進の原動力となっている。本市のみならず、三河地区の理科教育の推進に大きく貢献している。
28	岡崎市立 緑丘 小学校	教諭	てしま つゆこ 手島 露子	43	女	3	岡崎市立根石小学校合唱部を指導し、NHK合唱コンクールでは県大会出場4回、25年度は県大会銀賞受賞、CBCこども音楽コンクールでは、中部決勝大会に3回導くなど、合唱指導において卓越した指導力を発揮してきた。音楽科の授業実践では「聴く」活動を中心にまとめ、市教育論文に応募し、優秀賞を3回受賞した。
29	岡崎市立 岡崎 小学校	教諭	わたまみこ 和田真実子	45	女	3	平成5年度より岡崎リーダーズレクリエーションクラブに所属し、野外活動の指導を中心に、教員の力量向上に努めた。愛情あふれる教育姿勢により、児童や保護者の信頼も厚い。授業では児童の思いや考えを巧みに引き出し、基礎学力や豊かな心の育成に努めている。また、初任者研修で模範授業を行うなど、他の模範となっている。
30	刈谷市立 亀城 小学校	教諭	かとう とむゆき 加藤 朋之	52	男	3	本市の特別支援教育に長年にわたって取り組み、高い指導力により児童生徒の健全育成に大きく貢献した。また、卒業後も児童生徒に関わり、自立への支援を続けている。そのため、保護者からの信頼も厚く、現在は本市の教科指導委員として、各校の要請、市や県の要請を受け、特別支援教育に関する的確な指導・助言をしている。
31	刈谷市立 小垣江 小学校	教諭	くろだ まみ 黒田 真実	49	女	2	授業づくりを中心に教員の指導力向上に尽力し、本市教育の資質向上に大きく寄与している。市教育論文においては、ほぼ毎年入賞を果たし、平成15年度には県教育論文共同研究の部でも入賞している。指導の適切さはもとより、自ら模範授業を公開する率先垂範の姿勢があるため、教員から絶大な信頼を得ている。
32	豊田市立 拳母 小学校	教諭	まつい よしひと 松井 良仁	51	男	2	教育への強い信念と熱い情熱を備え、学習・生徒指導はもとより、教師としての在り方を実践を通して他に示している。また、総合的な学習について、高い見識と優れた資質をもとに指導的立場で活躍し、他の教師のよき手本となっている。教師としての誠実で謙虚な姿勢は、教職員のみならず多方面から厚い信頼が寄せられている。
33	豊田市立 大林 小学校	教諭	いしだ けいこ 石田 恵子	48	女	2	市内の全小中学校が参加する「子ども造形フェスティバル」を中心となって企画・改善してきた。確かな指導力と優れたリーダー性で地区の図工・美術科をリードしている。厳しさと優しさを兼ね備え、子ども同士のかかわりを大切にしながら授業づくりや学級経営を進める姿は、他の模範であり、子ども、保護者、同僚からの信頼は厚い。
34	西尾市立 吉田 小学校	教諭	いとう きみこ 井土小枝子	48	女	1	常に自己研鑽に励み、市教育論文において、平成6・13・15・16・19・21・22年度と計7度の入賞を果たしている。また、研究主任として、学校の研究をよくリードしている。常に笑顔を絶やさず、広い視野と先見性もち、まわりと協働しながら献身的に励む姿は、他の教職員の模範であり、保護者からの信頼も厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
35	みよし市立 三好丘 小学校	教諭	たけやま のぶゆき 竹山 伸幸	44	男	3	市教育委員会委嘱の研究「共にかかわり合い 高め合う子どもの育成」に指導的立場で取り組み、学校全体の指導法の改善に寄与した。また、特別に支援を要する児童の特性をよく理解し、適切な指導や進路選択に尽力するなど、特別支援教育の分野でもリーダー的存在として活躍している。学校全体のまとめ役として貢献度が高い。
36	幸田町立 荻谷 小学校	教諭	こんどう かつゆき 近藤 克幸	43	男	1	研究委嘱校の研究推進の中核となって活動するとともに、子どもに常に寄り添った幅広い教育実践に着実に取り組んだ。その成果を教育論文としてまとめ、10余の入賞を果たすなど高い評価を受けている。その姿勢は他の教職員の模範であり、同僚や保護者からの信頼も厚く、校内だけでなく地域のミドルリーダーとなっている。
37	豊橋市立 前芝 小学校	教諭	さいごう てるひさ 西郷 輝久	49	男	1	長年にわたりNIE活動の研究実践に取り組み、子どもの読解力や表現力の育成を目指して、学習新聞や学級・学校新聞づくりを積極的に授業に取り入れてきた。保護者・地域に発信し好評を博すとともに、各種新聞コンクールにおいて数多くの賞を受賞している。現在、愛知新聞教育研究協議会の事務局長を務め、NIE活動の発展に寄与している。
38	豊橋市立 二川 小学校	教諭	わたなべ とおる 渡邊 徹	47	男	3	東陽中学校吹奏楽部、つつしが丘小学校マーチングバンド部の顧問として、専門性と指導力を発揮し、東海大会で金賞を受賞した。また、音楽活動を通して子どもの豊かな心を育むため、地域にマーチングバンドクラブを組織し、音楽活動が根づくよう尽力した。全国大会で上位入賞を果たすところまで技術を高め、地域活性化にも貢献している。
39	蒲郡市立 大塚 小学校	教諭	おだ やすまさ 小田 泰正	57	男	2	平成2年度、文部省指定道徳教育推進校において実践部長を務め、地域との連携や体験活動の重要性を提案し、高い評価を得た。また、平成15年度から特別支援学級担任、平成19・20年度は通級指導教室担当として尽力し、市の特別支援教育の基盤を築いた。教務主任として何事にも誠実に取り組む姿勢から、他の職員の信頼を集めている。
40	田原市立 田原中部 小学校	教諭	かわい ゆう 河合 祐	46	男	1	平成19年度から3年間、教科等指導員として市内小中学校の道徳教育の指導助言にあたり、道徳教育の充実に寄与した。また、平成20年度県総合教育センター道徳教育講座の講師も務めた。現任校では、文部科学省教育課程特例校の研究主任の立場で、キャリア教育を推進する創意工夫あるカリキュラム作成にも尽力している。
41	田原市立 野田 小学校	教諭	こばやし たく 小林 琢	50	男	2	長年、中学校で軟式野球部を指導し、部活動を通して生徒の心身を育成することに信念と熱意をもって取り組み、チームを度々県大会へ導くとともに、平成4年度には東海大会優勝・全国大会出場を果たした。また、生徒指導主事も長く務め、生徒の心に寄り添った生徒指導を推進して、保護者や関係機関からも厚い信頼を得ている。
42	設楽町立 田口 小学校	教諭	ただ たか 多田 桂	46	男	2	長年にわたり社会科の授業研究に継続して地道に取り組み、その実践を論文にまとめた。また、その成果を生かして研究発表や各種教材作成に取り組み、三河地区の教育の充実に貢献した。併せて、労を惜しまず、特別支援教育をはじめとする各種主任など、与えられた職責の完遂に尽力する姿勢は、他の教職員の模範である。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
43	一宮市立 南 部 中学校	教諭	志 治 健一 し し けんいち	42	男	2	愛知教育大学附属名古屋小学校の研究主任として研究発表をリードし、教育実践を報告するとともに、地区の授業づくりをリードした。また、現在は本校の学年主任として、思いやりのある学年集団づくりに尽力し、さまざまな教育活動に取り組んでいる。常に教職員の手本となり、生徒・保護者からの信頼が厚い。
44	一宮市立 浅 井 中学校	教諭	北垣戸正樹 きたがいとまさき	40	男	3	生徒指導主事や学年主任として学校・学年をまとめ、学校経営に貢献をしてきた。さらに、英語科指導でも地道に授業研究などに取り組み、力量向上に努力してきた。その結果、教科等指導員、各種研修会での講師、愛知県英語教育研究発表会での研究発表者に指名されたりと、指導的な立場として力量を発揮している。
45	稲沢市立 稲 沢 中学校	教諭	教本 定男 おぎもと さだお	55	男	3	長年の経験を生かし、若手教員を育てることに熱心に取り組んでいる。教務・校務主任を歴任し、教育活動の推進や環境整備に多大な貢献をしている。また、校務主任会の会長を務め、経験の浅い校務主任に適切な指導助言を行い、稲沢市の教育全体を支える活躍を続け、他の模範であるとともに、市内の教員から絶大な信頼を得ている。
46	春日井市立 松 原 中学校	教諭	長江希代子 ながえき こと	53	女	3	長年にわたり中学校の音楽科教育、特に合唱指導に大変意欲的に取り組み、生徒一人一人を大切にしたい指導方法には定評がある。市内の小学校の校内研修での講師や、県総合教育センターの専門研修・音楽講座の講師を務めたりしている。常に課題意識をもって自らの力量向上に努めており、他の教職員の模範となっている。
47	小牧市立 味 岡 中学校	教諭	兼子 正巳 かねこ まさみ	49	男	1	算数・数学科教育の指導法研究に熱心に取り組む、その成果を教育論文にまとめ、市・県の秀逸・特選を受賞した。また、東海・全国等の数学教育研究大会で実践研究の成果を発表し、高い評価を得、運営リーダーとしても大いに貢献した。さらに、教育への信念と熱意をもち、他の教職員からの信頼も厚い。
48	清須市立 春 日 中学校	教諭	小出 泰司 こいで やすし	46	男	2	特別支援教育において、愛知教育大学附属特別支援学校在職中は、生徒の発達を踏まえた進路指導を中核となって進め、県内において高い評価を得た。また、尾張部特別支援教育研究協議会西春日井地区連絡委員として各研究会で積極的に指導に当たり、その適切な指導は教職員から厚い信頼を得ている。
49	長久手市立 南 中 中学校	教諭	南井 健志 みなみ たけし	39	男	3	市教育論文での優秀賞の受賞、県教育委員会から委嘱のあった「絆づくりプロジェクト」の研究への取組、社会体験型研修への参加等、研修に意欲的に取り組み、成果を上げている。特に、社会体験型研修においては、研修先からその取組に対して高い評価を受けた。校内においても、同僚からの信頼が厚く、他の模範となっている。
50	犬山市立 南 部 中学校	教諭	間部 克敏 まへ かつとし	40	男	1	国語科の実践的な研究や指導法について精力的に研究し、県教育論文等でその成果を発表したり、国語科教科指導員などの指導的な立場で活躍したりするなど、国語科教育の振興に多大な貢献をしている。こうした実績や日々の授業での適切な指導や支援から、生徒はもとより同僚や保護者からの信頼も大変厚い。
51	江南市立 西 部 中学校	教諭	熊崎 治子 くまざき けいこ	53	女	2	特別支援学級の担任として、きめ細やかで生徒目線に立った指導を行い、生徒の学習意欲や能力を引き出そうと努力を続けている。進路指導でも保護者と根気よく話し信頼も厚い。また、丹波地区の教科指導員、県総合教育センターでの特別支援学級講座講師、尾張教育研究会特別支援教育部会の郡市代表として活躍している。
52	愛西市立 佐 織 中学校	教諭	杉浦 宏美 すぎうら ひろみ	41	女	3	吹奏楽顧問として全日本吹奏楽連盟主催のマーチング大会全国大会で銅賞を受賞する等、音楽教育に対する高い専門性と指導力は、多くの者の認めるところである。また、生徒指導の要として重要な役割を担っている。さらに、ミドルリーダーとして若手教師から慕われ、円滑な学校運営に寄与している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
53	東海市立 横須賀 中学校	教諭	かわだ よしひこ 河田 嘉彦	59	男	2	平成22年度から初任者研修拠点校指導教員の任にあたり、教師としての指導の在り方から教育公務員としての心構えまで、懇切丁寧に指導している。特に、教師として学び続ける向上心と学習環境の整備を重視し、率先垂範で指導する姿勢は、初任者だけでなく、学校全般に好影響を与えており、貢献度大である。
54	大府市立 大府 中学校	教諭	こんだつ ゆきまさ 近藤 肖匡	41	男	1	数学の研究に熱心に取り組み、全国数学教育研究大会や県数学研究大会等で発表を行った。また、指導法全般に造詣が深く、県総合教育センターの「教師を育てる教師の育成と研修の在り方」研究協力委員の委嘱を受け、同センターの「ミドルリーダーの在り方」で同僚性の構築を考えた現職教育の進め方等の研究発表も行った。
55	岡崎市立 矢作北 中学校	教諭	いまえだ たけし 今枝 武司	51	男	2	少年センター補導委員の多年にわたる活動で平成25年に愛知県知事表彰を受賞する。常に熱意をもって地道な実践を積み重ね、他の模範となっている。特に、生徒指導においては、市全体の推進役を担っている。また、部活動指導では常に率先垂範に努め、ソフトボールの指導力は卓越している。
56	岡崎市立 竜南 中学校	教諭	かわい かずひろ 河合 和広	38	男	2	生徒指導主事として常に学校全体に気を配り、温かくきめ細やかな指導を行い、生徒のみならず保護者からも多大な信頼を寄せられている。また、本年度より学年主任も兼ね、学年経営及び日々の教育活動に最善を尽くし、優れた指導力を発揮している。部活動指導では、昨年度卓越した指導力でバレーボール部を全国大会に導いた。
57	岡崎市立 北 中学校	教諭	あさの ひろし 浅野 博志	44	男	1	長年にわたり技術家庭科の指導における研究実践を重ね、市教育論文で最優秀賞、県教育論文で入賞するなど、顕著な成果をあげている。また、市進路指導委員会の世話係として、各学校の適切な進路指導に向け、正確な情報共有に努めた。さらに、部活指導でも卓球部を全国大会に導くなど、その指導力は抜群である。
58	碧南市立 南 中学校	教諭	こじま ひろあき 小島 広明	47	男	1	本市における算数・数学科教育のリーダー的存在である。平成21年度から3年間、市教科指導員として、市内教員の算数・数学科の授業力向上に向け、指導・助言に熱心に取り組んだ。また、市教育論文において、平成19・21年度に入選、平成24・25年度に佳作を受賞するなど、創意と研究意欲に満ちた人物である。
59	豊田市立 崇化館 中学校	教諭	ふじた じょう 藤田 定	42	男	3	教務主任として、生徒が主役の学校経営方針に従い、各学年の生徒が活躍できる場を計画的に設定し、その指導教員への指導を綿密に行うなど、ミドルリーダーとして立派に役目を果たしている。また、愛教大教育実習特別指導者など、学校外でもその指導力を発揮している。
60	豊田市立 末野原 中学校	教諭	みずの みわ 水野 美和	41	女	1	国語科指導や学級経営において優れた力量を発揮している。指導力向上をめざし積み上げてきた研究成果を教育論文にまとめ、市教育論文で、これまで6回の入賞を果たした。また、身につけた指導力を生かし、教育書の執筆に携わったり、小中学校の国語教育力の向上をめざして、教科指導員等として献身的な指導を行ったりしてきた。
61	豊田市立 井郷 中学校	教諭	さく まさあき 佐久間政明	48	男	2	豊田市社会部生涯学習課において、「ものづくり教育プログラム」に携わり、プログラムの開発や学校への普及に尽力し、地域人材を活用するシステムづくりを進め、ものづくり教育を定着させた。2回の教育論文入選と研究推進校で研究に携わった実践力もあり、現職教育主任として、教員の授業力向上に労を惜しまず取り組んでいる。
62	安城市立 安城北 中学校	教諭	こうむら なおひろ 香村 直廣	45	男	2	部活動指導者として、これまでの部活動のあり方を見直し、効率的な運営を追究する中で、東海大会に出場するなど、数多くの実績を上げ、若手教員の目標となった。また、学年主任や生徒指導主事として、常に子どもの現状を見つめ、そこから課題を明確にして改善をめざす姿勢は、他の教職員の模範となっており、信頼も厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
63	西尾市立西尾中学校	教諭	すずき けんご 鈴木 健吾	47	男	3	専門分野の社会科について深い見識をもち、平成7年度には市教育委員会の刊行物の執筆に携わり、平成8・10年度には市教育論文において入賞を果たした。また、ソフトテニス部の顧問として熱心な指導を続け、平成20年度に東海県大会出場に導いた。子どものことを第一に考えて実践を重ねる姿勢は、他の教職員の模範である。
64	知立市立知立南中学校	教諭	たかやま よしき 高山 善樹	58	男	3	市道徳指導員を7年間務め、市内道徳教育の推進と充実に貢献した。活動場面を取り入れた道徳の授業を考案し、その普及に努めた。また、日本語教育コーディネーターとして、日本語教育が必要な生徒の学習カリキュラムを構築し、本市日本語指導教室の基礎を固めた。教育に地道に取り組む姿勢は、他の教師の模範となっている。
65	高浜市立高浜中学校	教諭	ながた ときこ 永田 朋子	46	女	1	教育活動に真摯に取り組む姿勢が顕著であり、平成13年度から20年度まで、総合的な学習の実践を中心に、8年間連続で市教育論文で入賞を果たしている点は特筆に値する。中学校では、3年間を見通した「キャリア教育単元構想図」や、「国語シラバス」の作成に尽力するなど、その熱心さは他の教職員の模範となっている。
66	豊橋市立東部中学校	栄養教諭	こばやし いくこ 古林 郁子	45	女	2	長年にわたり、栄養職員として市内の多くの学校の食の指導の推進に努めてきた。平成19年度に栄養教諭免許状を取得し、食育指導の専門性を一層磨き、平成21年度からは、本市で初の栄養教諭指導員として、市全体の食育指導の充実と発展に寄与している。また、食物アレルギーをもつ児童生徒に対応した給食献立表の作成にも尽力した。
67	豊橋市立南部中学校	教諭	さの ゆかり 佐野由加理	40	女	2	生活科や特別活動等幅広い分野での教育研究に積極的に取り組み、その成果を教育論文としてまとめ、県で佳作を2回、市で優秀賞を2回受賞し、高い評価を得ている。また、日本初等理科教育研究会において実践研究を発表するなど、研究成果を広く県内に発信している。児童生徒への愛情と教育に対する強い信念と熱意をもち、市内教員の模範となる活躍している。
68	豊川市立東部中学校	教諭	の た よしひろ 野田 佳宏	49	男	3	教科指導員（国語）として、学校訪問はもとより、市内の国語主任会並びに教育研究部会への指導助言をはじめ、県の小中学校教育課程研究会に市代表として参加して伝達指導に努めるなど、国語教育推進に尽力した。また、専門の国語科の研究だけでなく、道徳や生徒指導など幅広い領域での研修に努め、多くの教員から信頼されている。
69	豊川市立金屋中学校	教諭	たなか もとあき 田中 基明	46	男	2	情報教育、道徳教育に関する造詣が深く、文部科学省道徳教育指導者養成研修（中央研修）を受講するなど意欲的に研鑽を積み、平成25年度東海・北陸ブロック道徳教育指導者養成研修においても講師を務めた。県内各地での道徳教育や情報モラルの講演や研究会等に赴き、指導・助言を通して各地域の教師力向上に大きく貢献している。
70	豊川市立小坂井中学校	教諭	やまだ のりえ 山田 紀江	53	女	2	進路指導主事として市内主事会の中心的役割を果たし、組織改革はもとより、進路説明会を1学期に実施するなど、先を見通した進路指導への改善に大いに貢献した。また、温厚、誠実で笑顔の絶えない人柄、和顔愛語による生徒対応、迅速的確な仕事ぶりにより、同僚、上司からの信頼も厚い。
71	新城市立作手中学校	教諭	てが まこと 手賀 真	43	男	2	市内小中学校のインフラ整備における校務支援システム導入の中心的役割を担い、学校事務効率化のためのソフトを多数開発した。さらに、全国規模のコンテストで自ら開発したソフトが優秀賞となり、高い評価を受けた。市教育論文では、道徳の研究で優秀賞をとるなど、常に教育活動の改善に取り組んでいる。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰該当項目	実践内容
72	愛知県立愛知商業高等学校	教諭	かまた ゆきや 鎌田 幸也	44	男	2	愛知県商業教育振興会、愛知県商業教育研究会の事務局として、事業等の企画に携わり、商業教育の発展に大きく貢献している。会計業務に関わる統一書式を作成するなど、愛知県全体の商業教育に係る会計業務について全商協会からの信頼も厚い。また、情報化推進者として学校の核となり、安定した利用環境の構築に貢献している。
73	愛知県立惟信高等学校	教諭	みさわ のりひさ 三澤 徳久	50	男	2	長年にわたる主任経験（学年主任、教務主任）を生かし、本校の抱える課題点を職員間で共有し、調整しながら適切な進路指導に努めた。昨年度は、進学実績のみならず就職の指導にもその力を発揮した。率先垂範で模範的な教員である。
74	愛知県立南陽高等学校	教諭	さいとう こうじ 斉藤 幸司	51	男	2	長年にわたり生徒指導を担当し、学年主任、生徒指導主事を務め、極めて短期間の内に指導が困難であった学校を規律ある学校に改革し、県内外から学校視察や講演依頼が入るなど指導力が高い評価を得ている。校内は無論、全県的にも他の教員を指導する立場にもあり、多方面から常に惜しみない称賛が送られている。
75	愛知県立名古屋南高等学校	教諭	やぎ よしあき 八木 義晶	53	男	2	赴任して15年目を迎えたが、この間、担任・学年主任・進路指導主事として本校教育の発展に尽力し、学習指導や生徒指導、進路希望実現に多大な成果を収めた。献身的で誠実な人柄とその実践は生徒・職員からの信頼を厚くしている。本校が保護者や中学校、地域から高く評価されるに至ったのは、本教諭の功績によるところが大きい。
76	愛知県立春日井西高等学校	養護教諭	きむら みどり 木村みどり	48	女	1	生徒の主体性を大切にした教育活動、情報機器を駆使した薬物乱用防止等に関する教材制作は出色である。養護教諭の指導的要職を務め、本県の学校保健、安全にかかる活動の柱石を担うとともに、後進の育成に尽力している。精力的に研究を続け、来年度は全国養護教諭研究大会において発表予定であり、ますますの活躍が期待される。
77	愛知県立旭野高等学校	教諭	ふじわら ともこ 藤原 智子	42	女	1	国語の指導法改善に向け、郷土文学資料活用を研究し、ウェブページでの教育コンテンツの充実等に寄与した。また、「言語活動の充実」に関して研究し、国語教育の全国大会での公開授業は高い評価を得た。さらに、授業での効果的なICTの活用研究も行い、講師として実践例を紹介するなど、創意工夫ある研究を推進し、活躍している。
78	愛知県立豊明高等学校	教諭	むらやま のりこ 村山 範子	50	女	2	長年にわたり、学校の教育課題解決に先見性をもって、創意工夫して意欲的かつ地道に取り組む、着実な成果をあげており、他の教職員の模範となっている。労をいとわず、何事も常に全力で取り組む姿勢や、きめ細やかな配慮と面倒見の良さから、教職員、生徒や保護者からの信頼も極めて厚い。
79	愛知県立東郷高等学校	教諭	もりた てつじ 森田 徹司	51	男	3	学校の要である分掌主任を歴任しながら、愛知県高等学校文化連盟自然科学専門部委員として、18年間に渡り、多数の本県高校自然科学部の活動を支援してきた。現在は、専門部長として、後進の育成にも尽力している。また、愛知県初任者研修や日本生物教育会全国大会自然観察会の講師を務めるなど、理科教育の充実発展に大いに貢献している。
80	愛知県立新川高等学校	教諭	えがみ かずひと 江上 和仁	50	男	3	教育に対する情熱と使命感をもち、厳しさの中にも愛情ある生徒指導、深い見識に裏打ちされた教科指導を行い、生徒・保護者から全幅の信頼を得てきた。学年主任として優れた学年経営を行うとともに学校経営という大きな視点からも教育活動を考えることができる数少ない主任であり、常に建設的な意見具申や実践を行っている。
81	愛知県立西春高等学校	教諭	のぐち ひろお 野口 裕生	47	男	1	平成19年度から3年間「教科指導の充実に関する研究（理科A）」に取組み、総合教育センターで発表した。平成20年度から6年間愛知県理科教育研究会高等学校部会生物研究委員会の専門委員を務め、平成21年度に研究発表を行った。平成25年度、総合教育センターの5年経験者研修理科講座の講師を務めた。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
82	愛知県立 一宮 高等学校	教諭	つぎが 津坂 たかひろ 孝弘	50	男	2	緻密で卓越した熱意ある教科指導により生徒の学力向上に大きく寄与している。学年主任として3年間を見通した学習の指針を明示し、生徒の進路実現に努めた。進路主任としては新しい企画を立ち上げて活性化を図り、県の進路指導研究協議会の理事を務め、24年度には全国大会へ派遣されるなど、全体的な業務にも貢献している。
83	愛知県立 一宮北 高等学校	教諭	こざま 古崎 のりゆき 德行	50	男	2	進路指導主事として「学習合宿」「土曜学習会」業後の「自主学習会」等を新規に立ち上げ進路行事の刷新を図った。その結果、生徒の学力と進路意識が高まり大学進学率70パーセントを維持するなど進路実績の向上が見られた。本校の将来を見据え、保護者や職員からも支持される進路指導のあり方を築いた功績は大である。
84	愛知県立 津島 高等学校	教諭	かとう 加藤 あきら 明	49	男	1	平成26年度愛知県立学校教員研修の手引きに「相互解説による言語活動の実践」を執筆するなど、学習指導要領の趣旨をよく理解し、実践することができる。尾張地区高等学校数学研究会の副委員長、委員長として、数学科教員の指導力向上に尽力した。平成21年に数学研究会の東海大会で研究成果を発表した。
85	愛知県立 五条 高等学校	教諭	なかわら 中村 かつひろ 勝広	57	男	3	9年間にわたり学年主任として深い教育的愛情にもとづく優れた学年経営を実践し、生徒と保護者から多くの信頼を得、さらに学校に多大な貢献をした。教科主任（教科担任）として、優れた授業を実践して学校全体により影響を与えている。昨年度からの一担任として優れた学級経営をする姿は他の教職員の模範である。
86	愛知県立 桃陵 高等学校	教諭	こじか 小鹿 はるやす 晴康	59	男	2	成績処理システム、文書作成及び保管の電子化、データ管理に関して、時代に先駆けて校内LANを構築し、校務の効率化を実現した。安価なマークシートシステムを導入し、アンケート調査等の業務の電子化を実現した。情報セキュリティに関する造詣が深く、教職員の信望が厚い。
87	愛知県立 豊田西 高等学校	教諭	いとう 伊藤 かずまさ 和正	42	男	2	常に学校の中心として学年主任、進路指導主事、総務主任、教務主任等を担当し、部活動指導にも精通し、平成20年、22年、24年に弓道部顧問として全国大会に出場を果たし、平成24年には高校総体男子団体6位に入賞させた。常に学校の柱として全ての教育活動に精力的に取組み、その真摯な姿勢に対して職員の信頼がとて厚い。
88	愛知県立 衣台 高等学校	教諭	うまみ 宇佐美 秀紹 ひであき	56	男	2	保健主事として、校内外の環境美化活動に労を惜みず取り組み、生徒・職員の環境美化に関する意識を高め、成果を上げた。また、特別支援教育コーディネーターとして、特別支援教育委員会及び相談委員会を活性化させ、全職員が一体となつての特別支援体制及び相談体制を確立し、本校の教育力を向上させた。
89	愛知県立 豊田 高等学校	教諭	ひらた 平田 たかお 孝夫	50	男	2	教育課程、教科指導の充実に関する研究員として、公民科の指導法の研究に長年従事し、「授業の手引き」等にその成果をまとめ、全県の公民科の授業改善に取り組んだ。また、学年主任、教務主任として、様々なアイデアを考え、情熱と使命感を持って生徒に接している。地域で活躍する人材を育成する本校教育の推進役である。
90	愛知県立 岡崎 高等学校	教諭	かとう 加藤 こうめい 高明	52	男	2	平成21年度より学年主任を務め、3年生の学年主任を3度経験している。その間、進学指導にとどまらないキャリア形成のための指導に力を注ぎ、信念をもち学年団を強力に指導し、26年度より進路指導主事を務めている。生徒、保護者の信頼は絶大である。さらに部活動顧問としても尽力し、ソフトテニス部を東海大会、弁論部を全国大会に導いている。
91	愛知県立 碧南 高等学校	教諭	ながた 永田 たかし 孝	49	男	2	経験と研究に裏付けられた高い教科指導力を持つとともに学年主任、進路指導主事、教務主任としてリーダーシップを発揮し、学校経営に大いに貢献している。教育理念に基づく取組は確実で、他の教員の模範的存在である。平成16年度日本生物教育会全国大会にて教材開発における発表を行い銀賞を受賞し高い評価を得た。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
92	愛知県立 刈谷北 高等学校	教諭	やまぐち てつや 山口 哲也	46	男	2	英語教育の指導法の改善に取り組み、総合教育センターの研究発表会で成果を発表するなど、地道な研究を続けた。また、英語教育のための資料作成に尽力し、本県の教育活動に貢献した。 さらに、教務主任として、学校の改善と後進の育成にも尽力する姿勢は素晴らしく、他の模範となる逸材である。
93	愛知県立 安城南 高等学校	教諭	すずき たかひと 鈴木 啓仁	48	男	2	学年主任等を歴任し、学校の生活指導の中心を担ってきた。毎朝の校門における服装・身だしなみ指導、校内巡回指導、課題を抱える生徒へのきめ細かい個別指導等に献身的に取り組み、生徒に規律と品位を保たせ、教育活動の向上に大きく貢献してきた。生徒及び保護者の厚い信頼を得ており、他の教職員の模範となっている。
94	愛知県立 時習館 高等学校	教諭	おおさわ みずお 大澤 瑞夫	44	男	1	優れた発想力と行動力によりグローバル社会に求められる英語教育の指導法の改善に取り組み、その創意工夫に富んだ授業展開や「Interactive English Forum」等の教育プログラムは、本校の英語教育を大きく変え、文部科学省や全国の教育委員会等から高い評価を得ている。
95	愛知県立 蒲 郡 高等学校	教諭	やまだ よしふみ 山田 佳史	48	男	2	平成18年度から7年間、学年主任として「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」において、産業界に広く呼びかけインターンシップを取り入れた授業を確立した。平成24年度教育センターへのリーダー養成研修において、追跡調査を通した「生き抜く力を身に付けるキャリア教育のあり方」を研究し県内のキャリア教育の推進に大きく貢献し、高い評価を得た。
96	愛知県立 新城東 高等学校 作手校舎	教諭	なつめ ひろたか 夏目 浩孝	50	男	2	生徒指導主事として教育への信念と熱意を持って、作手高校・作手校舎の生徒指導態勢を確立し、生徒の健全育成と学校正常化に大きな成果を上げた。県高体連や地域スポーツの向上に貢献するとともに、若手教員の育成にも尽力している。その献身的な姿勢と指導力は、同僚教員、生徒・保護者、地域から高く評価され、信頼が厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【特別支援学校】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
97	愛知県立 豊橋 豊学校	栄養 教諭	さそう いくえ 佐宗 郁江	47	女	2	幼児児童生徒の障害の実態や発達段階に応じた学校給食の実施について長年に渡り創意工夫している。学校栄養教諭として本校における食育推進の中核を担い、その取組により平成25年度愛知県学校給食優良校表彰を受けた。県内学校給食関係諸会議で様々な役割を果たして活躍しており、全県的な食育推進について貢献している。
98	愛知県立 半田 特別支援 学校	教諭	くらた けんじ 倉田 健二	48	男	3	本校中学部の学年主任や教務主任として、教育課程や教育内容、指導方法などの改善に取り組み、特に若手教員の指導力向上を図る中で、中学部教育の活性化に貢献した。また、今年度より、高等部生徒指導主事となり、各関係機関と連携して生徒指導のさまざまな問題の解決に心血を注いでおり、他の教職員の模範となっている。
99	愛知県立 安城 特別支援 学校	教諭	ほりべ たかし 堀部 孝	53	男	3	多くの校務主任を歴任し、進路指導、生徒指導においては関係諸機関との橋渡し役として愛知県の中心的役割を果たしてきた。また、フットベースボール競技の全国大会では、二度も優勝に導くなど、部活動の優れた指導力も併せ持っている。現在、教務主任として校内外の人望も厚く、他校との連携において大きな影響力を与えている。
100	愛知県立 名古屋 特別支援 学校	教諭	みさわ あきやす 三澤 彰鎮	54	男	3	長年にわたり、生徒一人一人の障害の特性や発達の状態に応じた支援を進め、保護者から厚い信頼を得ている。また、本校独自に進めている摂食指導や食育に深くかかわり、研修や研究にも指導的な立場で携わってきており、給食優良校表彰の足がかりを作った。その真摯で丁寧な取組は本校だけではなく、特別支援教育に関わる多くの教員の模範となる。
101	愛知県立 ひいらぎ 特別支援 学校	教諭	ながさか こ 長坂みね子	57	女	3	長年にわたり交流及び共同学習の推進に努めた。特に文部科学省指定研究においては、主務者として研究実践を行い、交流及び共同学習を充実させるための新たな方法や今後の課題等をまとめて報告をした。平成24年度より教務主任としてリーダーシップを発揮している。実務能力、指導力、調整力があり、同僚・上司からの信頼も厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【事務職員】

番号	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰 該当 項目	実践内容
102	一宮市立 千秋南 小学校	主査	脇田 真由美 わきたま ゆみ	48	女	2	学校財務・学校広報に関する造詣が深く、財務を通していかに学校経営に参加するか、学校情報をいかに地域・保護者に伝えるか研究し、着実に実践してきた。また、学校事務職員の研修活動を推進し、少経験者事務職員の育成にも大いに貢献した。信頼が厚く、県内の学校事務職員としてリーダー的存在である。
103	蒲郡市立 形原 小学校	主査	小島 賢三 こじま けんぞう	44	男	2	東三河公立小中学校事務職員研究会研究部長を務めるなど、長年、東三河の研究を中心的な立場でけん引した。特に、東三河支部50周年記念大会では、シンポジウムのコーディネーターを務めるなど愛知における学校事務の推進に向け活躍した。次世代リーダーとして、若手事務職員や教員からの信頼も厚く、今後の活躍も期待される。
104	愛知県立 丹羽 高等学校	主査	田中 幸春 たなか ゆきはる	49	男	2	学校事務の研究及び改善、学校事務職員の研修及び資質向上を目的とする「愛知県立高等学校事務研究会」の役員等を長年務め、本県学校事務の機能強化に多大な貢献をした。事務の改善を長年継続し、教育環境の向上や職場の活性化に努めており、他の事務職員の信頼も厚く、規範となっている。